

いしのまき

有事に備えて、市総合防災訓練を実施(平成26年10月)



河南

桃生



「自分たちのまちは自分たちで創る！」をテーマに、協働のまちづくり講座を開催(平成25年4月)

雄勝



地元生産者等の活動拠点となる雄勝硯生産販売協同組合の仮設工房が開所(平成26年6月)

牡鹿



津波被害を受けても倒壊せずに残った鯨歓迎塔が修復され、観光棧橋入口に復活(平成27年2月)

祝 新蛇田団地宅地供給開始式

石巻市は復興に向かって前進しています。集団移転先となる新蛇田地区の宅地の一部が完成し、供給開始式が行われました(平成26年11月)



北上



橋浦、相川、吉浜の3小学校が統合して開校した北上小学校で入学式(平成25年4月)

河北



道の駅・上品の郷のキャラクター「お郷ちゃん」が着ぐるみで登場(平成25年3月)

石巻



復興を願う市民300人が作り上げた「カウンタータビなる故郷石巻」を石巻市総合体育館で開催(平成25年6月)

主な内容

- P2~4 ----- 行政情報
- P5 ----- 市からのお知らせ
- P6 ----- スポーツ・文化・催し
- P7・8 ----- お知らせコーナー
相談あんない
- P9 ----- みんなの広場
- P10・11 -- 子育て・健康情報
- P12 ----- 行政情報



石巻市イメージキャラクター

新市誕生10周年

魅力と活力あふれる石巻へ

新市誕生10年に当たって



石巻市長 亀山 紘

新石巻市誕生10年に当たり、ご挨拶を申し上げます。

本市は、平成17年4月に1市6町が合併し、新石巻市誕生から10年という節目の年を迎えました。本来であれば、新石巻市誕生10年に当たり、市民の皆様とともに合併10周年を祝うべきところではあります。本市の復興は、まだ非常に厳しい道程であり、東日本大震災でご親族を失われたご遺族や仮設住宅での暮らしを余儀なくされている皆様、一日でも早く穏やかな生活を取り戻せるよう、復興を最優先にすべきであると考え、この度、合併10周年に関する行事は控えさせていただきます。ことといたしました。

この間、私たちは、東日本大震災という未曾有の大災害を経験し、多くの尊い命が奪われ、これまで築き上げてきた資産や文化、生活の営みを瞬時に失いました。その中で私たちは、全国、全世界の皆様から多くの温かいご支援をいただき、ありがとうございました。私は、このご支援を契機として生まれ、育まれた絆、市民同士の支え合いと一体感を大切にして復興を進めたいと考えております。東日本大震災から4年が過ぎ、市民生活の復興の根幹となる皆様の住まいの再建につきましては、宅地のご提供や復興公営住宅の完成による住宅の引き渡しを順次進めております。

また、産業基盤の整備では、本年の水産物地方卸売市場石巻売場の完成等、復興に向けた施策を一つ一つ着実に実行しております。

今後も、本市の一日も早い復興を成し遂げるといふ強い意志を持ち、全ての地域が活力を取り戻し、誰もが住み続けたいと思える魅力と元気あふれるまちへと発展させるため、全力で市政運営に取り組みでまいる所存でありますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶いたします。